

第15回岩内町長杯 全道少年U-10サッカー—南北海道大会

開催要項

2018/05/07更新 赤字箇所変更・追記

- 1 主 旨 道内の少年サッカーで活動する子どもたちの一層の心身及び技術向上を図り、併せて全道サッカー少年の交流と親睦を深める。
- 2 名 称 第15回岩内町長杯 全道少年U-10サッカー—**南北海道大会**
- 3 主 催 公益財団法人 北海道サッカー協会、北海道文化放送
- 4 主 管 小樽地区サッカー協会、岩内サッカー協会、後志教職員サッカークラブ
- 5 後 援 岩内町、岩内町教育委員会、**神恵内村教育委員会、共和町教育委員会、泊村教育委員会**、岩内観光協会、北海道新聞社、道新スポーツ
- 6 協 賛 北海道電力株式会社
- 7 期 日 平成30年7月14日(土) 9:15 監督会議
10:00 開会式・1次ラウンド
7月15日(日) 9:30 ~ 決勝トーナメント1・2回戦
3位トーナメント
7月16日(月祝) 9:30 ~ 決勝トーナメント準決勝・3位決定戦・決勝
決勝戦終了後 閉会式
- 8 会 場 岩内運動公園サッカー場
- 9 参加資格
 - ① 「参加チーム」は今年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。別に定める地区割り当てにより所轄の地区協会が代表と認めたチームであること。
 - ② 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
 - ③ 同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
 - ④ 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、前項③は適用される。
 - ⑤ 「参加チーム」及び「参加選手」は、各地区の代表となったチーム・選手とする。当該チームの地区大会への登録選手が16人に満たない場合は、「加盟チーム」内の選手の中から補充することができる。
 - ⑥ 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること、また、内1名以上が本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
 - ⑦ 参加選手は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。
 - ⑧ 「参加チーム」は必ず『傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等』に加入していること。
- 10 参加チーム及びその数 各地区協会より参加できるチーム数は次による。
 - ① 各地区を以下のように比例配分し、原則として予選を行うこと。
札幌10 函館3 小樽2 室蘭2 苫小牧2 千歳2 北空知1 空知2
 - ② 小樽地区の2は開催地区枠の1を含む数とする。
 - ③ 不参加地区が生じた場合は開催地区より補充参加させる。
- 11 競技規則 公益財団法人日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。

12 競技方法

① 1次ラウンド

24チームを3チームずつ8ブロックに分け、各ブロック毎に総当たり戦を行い、各ブロックの1位と2位のチームが決勝トーナメントに進出する。

順位決定は勝ち点(勝+3、引分-1、負-0)、得失点差、総得点、当該チームの対戦結果、抽選の順で決定する。

② 決勝トーナメント

1次ラウンド各ブロック1位と2位のチーム、計16チームによるトーナメント戦を行う。同点の場合6分の延長戦(3分-3分)を行い、なお決しない場合はPK方式(3人ずつ)により次回戦へ進出するチームを決定する。3位決定戦を行う。

③ 3位トーナメント

1次ラウンド各ブロック3位チーム同士でトーナメント戦を行う。引分のときは即PK戦を行う。

④ 競技のフィールド

ピッチサイズ：縦60m、横40m	ペナルティマーク：8m
ペナルティエリアの縦：12m	ペナルティアーク：7m
ゴールエリアの縦：4m	ゴールの大きさ：5m×2.15m

⑤ 試合球 公認球4号ボールとする

⑥ 競技者の数および交代

・1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。

・登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。

・ゴールキーパーは、事前に主審に通告した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

⑦ 競技者の用具

・競技者の用具については、実施年度の(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規定に従うものとする。

・選手番号については「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。

・ユニフォームの広告表示については、(公財)日本サッカー協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものとする。

⑧ テクニカルエリア

・テクニカルエリアは設置しない。但し、監督またはベンチ役員が判定に対して異議を示し、主審から注意を受けた後に、再度異議を示した時は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。

・ベンチに入ることができる人数は12人(交代要員8人、引率指導者4人)

⑨ 審判員

1人の審判と補助審判が指名される。

⑩ 試合時間

試合時間は前後半とも12分間とし、ハーフタイムのインターバルは3分とする。1次ラウンドで同点の場合は引き分け、決勝トーナメントおよび3位トーナメントで同点の場合は、いわゆるPK方式で次回戦へ進出するチームを決定する。ただし決勝トーナメントの準決勝、3位決定戦および決勝戦で同点の場合は3分ハーフの延長戦を行い、勝者となるチームを決定する。

⑪ その他

・暑熱下において、前・後半中ほどに飲水タイムを採用する。

- 13 懲罰
- ① 本大会の予選は懲罰規定上の同一の競技会とみなし、予選終了時で退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
 - ② 本大会は、本協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
 - ③ 大会規律委員会の委員長は(公財)北海道サッカー協会第4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。
 - ④ 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
 - ⑤ ・本大会期間中において退場を命じられた競技者は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の措置については規律委員会において決定する。
・競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
 - ⑥ 本大会諸規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。
- 14 参加料
- 参加料21,600円
下記の口座に6月27日(水)までに振り込むこと。必ずチーム名・監督名を記載すること。
(銀行名) 北洋銀行 奥沢口支店
(口座名) 小樽地区サッカー協会 理事長 柴田靖士
(口座番号) 普)3259563
- 15 参加申し込み
- 参加チームは以下の手続きを期日までに完了すること。
- ◎参加申込書とプライバシーポリシー同意書の提出
所属地区協会事務局経由で平成30年6月27日(水)17:00までに下記宛にメールで申し込むこと。
- ◎親権者同意書の提出
捺印の上、期日までに(公財)北海道サッカー協会へ郵送のこと。
- イ) 〒047-0034 小樽市緑2-28-17
永坂 正 気付 小樽地区サッカー協会 TEL 0134-33-9082
Eメール ayano217@cocoa.ocn.ne.jp
- ロ) 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
(公財)北海道サッカー協会 TEL011-825-1100 FAX011-825-1101
- 16 組み合わせ
- 平成30年6月28日(木) (公財)北海道サッカー協会において行う。
※組合せは(公財)北海道サッカー協会HP(<http://www.hfa-dream.or.jp/>)の大会情報・4種で確認すること。
- 17 帯同審判
- 参加地区協会は公認審判員(3級以上)を1チームにつき1名必ず帯同させること。その氏名、級を主管地区協会に提出のこと。大会期間中に審判業務に当たらせるものとする。指導者が帯同審判員を兼ねる場合は審判を優先させなければならない。また、監督が帯同審判員を兼ねることはできない。
- 18 選手証
- 各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。写真貼付けのないものは無効とする。(選手証とは、KICKOFFから出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。)
- 19 選手変更
- ① 選手変更は、所属地区協会事務局を通じて6月28日(木)17:00までに上記15.イ)およびロ)にEメールで届出のこと。

② (公財)北海道サッカー協会への追加登録は、6月28日(木)17:00までに完了のこと。それ以降は受け付けない。

- 20 監督会議 平成30年7月14日(土) 9時15分より岩内運動公園サッカー場において行う。監督は必ず出席のこと。欠席の場合は本大会への参加を停止することもある。
- 21 開会式 平成30年7月14日(土) 10時00分より岩内運動公園サッカー場において行う。選手・監督は全員参加すること。参加しない選手は大会への参加を停止することもある。
- 22 閉会式 平成30年7月16日(月祝) 決勝戦終了後、岩内運動公園において行う。準決勝まで残ったチームの選手・監督は全員参加することを原則とする。
- 23 表彰 優勝 岩内町長杯、賞状 準優勝 盾、賞状 3位 盾、賞状
ほくでん賞(1チーム対象) ほくでん最優秀選手(1名) ほくでん敢闘賞(1名)
- 24 その他 ① 選手資格に関し、その他不都合な行為があった場合そのチームの出場を停止する。
② 大会の様子を(公財)北海道サッカー協会ホームページで写真入で紹介する。
③ この件についての問合せ先は、小樽地区協会 柴田靖士(090-2052-0756)
④ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会運営委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。